

農業資材審議会飼料分科会遺伝子組換え飼料部会（第 49 回）
議事概要

1 日 時

令和 8 年 7 月 30 日（木）14：30～16：48

2 場 所

中央合同庁舎第 4 号館 1 2 2 0 号会議室（Web 併催（非公開））

3 出席委員（敬称略、五十音順）

アキリ亘、奥宏海、田村健一、中島春紫、久野裕（部会長）、淵本大一郎、
松下保彦、宮原平

4 会議の概要

（1）組換え DNA 技術応用飼料及び飼料添加物の安全性確認

チョウ目害虫抵抗性トウモロコシ MZIR260 系統

- ・ 審議の結果、当該飼料について安全性に関する確認の結果を農業資材審議会飼料分科会に報告することとされた。

RFE8922 株を利用して生産されたリボフラビン

- ・ 審議の結果、当該飼料添加物について安全性に関する確認の結果を農業資材審議会飼料分科会に報告することとされた。

（2）ゲノム編集飼料の飼料安全上の取扱の確認について

グルタミン酸脱炭酸酵素遺伝子の一部を改変し、GABA 含有量を高め、カロテノイド異性化酵素遺伝子の一部を改変しカロテノイド生合成を変化させたトマト（#70a-23 及び#6-16）

- ・ 審議の結果、事前相談のあった当該飼料について、組換え DNA 技術応用飼料に該当せず、ゲノム編集飼料及び飼料添加物の飼料安全上の取扱要領に基づく届出の対象に該当すると判断された。

（3）その他

後代交配種の取扱いに係る見直しについて

- ・ 審議の結果、上記の取扱いについて事務局の提案が了承された。

チョウ目害虫抵抗性トウモロコシ MON89034 系統に係る新知見の報告

- ・ 既に安全性確認を受けた品目の新知見に係る安全性に関する確認がなされた。